

抗菌試験報告書

試験菌 *Staphylococcus aureus* NBRC12732 (黄色ブドウ球菌)
Escherichia coli NBRC3972 (大腸菌)

試験規格 JIS Z 2801:2010 「抗菌加工製品—抗菌性試験方法・抗菌効果」 準拠

試験方法 普通寒天培地に24時間前培養した菌体を、蒸留水で1/500に希釈した普通ブイヨン培地に、菌数が約 $2.0 \times 10^5 \sim 1.0 \times 10^6$ /mlとなるように懸濁し、その0.2mlを検体に滴下し、PEフィルムを被せ35℃で24時間培養した。その後、SCDLP培地10mlで洗い流し、寒天平板培養法(35℃×2日)により生菌数を測定した。

試験結果	黄色ブドウ球菌		大腸菌	
	生菌数(個)	抗菌活性値	生菌数(個)	抗菌活性値
初期菌数	2.6×10^5	/	2.5×10^5	/
対照	1.8×10^5		2.6×10^6	
①	<10	4.3	<10	5.4

初期菌数: 無加工試験片の接種直後の生菌数の平均値

対照: 無加工試験片の24時間後の生菌数の平均値

<10: 検出せず - : 対照より増加 対照: ポリエチレンフィルム

抗菌活性値: 対照との比較 抗菌活性値2以上で抗菌力あり

注意: この試験報告書はあくまでも抗菌剤自体の試験報告書で有り、
電線・ケーブルの完成品の試験報告書ではありません。